

# 中期経営計画2021

～「TUS VISION 150」の実現に向けた布石となる3年へ～

## 高い専門性と倫理観、 優れた人間性を育む教育の推進

高い専門性および倫理観、多様な文化や社会構造を尊重し理解でき、かつ未来社会を担う新たな学際分野の開拓に必要となる横断的な科学技術の知識とグローバルマインドを持つ科学者・技術者・ビジネスリーダーを育成します。

## 総合研究院・研究センター機能強化 による理科大ならではの研究拠点形成

持続可能な未来社会を構築するために、本学の持つ多様な学術分野を融合し本学ならではの優れた創造的研究を生み出すための国際的な研究拠点として総合研究院・研究センターの機能を強化し、革新的かつ先駆的な科学技術の創造をさらに推進します。

## 新産業創生のための本学発ベンチャー支援の推進

本学発ベンチャー支援を強力に推進することで新たなビジネスを創出し、新産業創生の側面から社会への貢献を図ります。

### 1 次世代を見据えた教育カリキュラム編成と 教育研究環境の充実

学部・学科の再編計画に基づき、次世代を想定したカリキュラムの全学的な整備・統合、時代に即した学際的な講義や学修時間数を設定するなど、教育効果を高める方策を進めます。また教育・研究施設と共に各キャンパスのアメニティー施設の改善を図り、キャンパスライフの充実に向けた取り組みを推進します。

→学部・学科の改組再編の実現と教育研究環境の充実

- \* 学部・学科の改組再編の計画的推進
- \* 各キャンパスの教育・研究施設ならびにアメニティー施設の改善・充実の計画的推進

### 2 本学が目指すグローバル化の推進と グローバルマインドの涵養

単なる英語教育や英語での講義だけではなく、“高度な専門性と実践に裏打ちされた実力主義”をグローバル化の柱としながら、多様性を実感できる教育を実施しグローバルマインドの育成に努めます。さらに優秀な外国人留学生の獲得および外国人教員の増員、海外大学・研究機関との連携、学生・教員の受入・派遣、国際共同研究の実施などを推進することで、多くの科学技術分野で国際的なステージに立てる教育研究拠点を構築していきます。

→本学のグローバル化の推進

- \* 留学生の受入れ数の拡大
- \* 質の高い外国人教員の比率拡大
- \* 提携校の拡大
- \* 大学院学生の受け入れ、派遣の推進

### 3 本学の教育研究理念に共鳴する 質の高い学生の確保

本学の教育研究理念に共鳴し勉学意欲に溢れる学生たちを確保するために、付属高校の設置や重点提携校との連携強化、中高生徒の育成や留学生の教育などの可能性を検討します。

→本学で鍛えられたいといった勉学に強い意欲を持つ優秀な学生の確保

- \* 受験者数の拡大
- \* 優秀な推薦入学者の安定した確保
- \* 学外からの大学院生の拡大

### 4 リカレント教育の充実による 社会への貢献

長寿社会への移行に対応するために、社会人のキャリアアップに焦点をあてた新たな社会人教育(リカレント教育)を展開します。

→社会人教育の充実

- \* 工学部 建築学科 夜間主社会人コースの新設
- \* 理学部第二部 社会人入学者への長期履修制度の新設
- \* 薬学部 医療薬学教育研究支援センターの充実
- \* 社会人教育センター(東京理科大学オープンカレッジ)の拡大

### 5 財務基盤の継続的強化による 教育研究環境のさらなる充実

価値ある大学として持続的な発展を目指し、財務基盤の強化と更なる教育・研究力の充実を両立させていくために、財務体質の抜本的改革を実施していきます。

→安定した財務基盤の確立および発展のための財務戦略の推進

- \* 外部・運用資金の拡大による授業料収入への依存度の縮小
- \* 業務改革の積極的な推進による経常収支比率の拡大
- \* フリーキャッシュフローを常にプラスに維持し、計画的に設備・施設を充実
- \* 研究・奨学金の財政基盤の充実のために第三号基本金を拡大
- \* 募金活動の充実